



■ 目的

地域固有の風情や情緒、たまたまは、維持管理に多くの費用と手間がかかることや高齢化や人口減少による担い手不足などを理由に、失われつつあります。平成20年11月に「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」が施行されたことをきっかけに、長野市では「長野市歴史的風致維持向上計画」（平成25年度から令和5年度まで）を策定し、歴史を活かしたまちづくりを進めています。

歴史を活かしたまちづくりを通して、より多くの市民のみなさんが地域の歴史や文化を再認識し、誇りをもてる都市として発展していきます。

■ 長野市の代表的な歴史的風致

長野市は、本州中央部の長野県北部に位置し、千曲川の下流域に形成された長野盆地を中心として、その周囲には雄大な山地が広がっています。市内には、国宝善光寺本堂とその門前の宿坊群や仲見世をはじめ、山岳信仰の中心地であった戸隠、真田十万石の城下町松代、交通の要衝として栄えた鬼無里など、独自の歴史や文化を背景に発展した地域が複数存在しており、歴史的建造物やまちなみが豊富に残っています。

また、それぞれの地域では、善光寺御開帳や戸隠神社の式年大祭、祇園祭、御柱祭といった地域固有の伝統的な祭礼が営まれているとともに、戸隠古道や松代の泉水・泉水路には地域固有の人々の活動を見ることができ、周囲の歴史的建造物と一体となって良好な歴史的風致を形成しています。

歴史まちカード配布中！

長野市では市役所都市政策課、楽茶れんが館、真田宝物館にて配布しています。



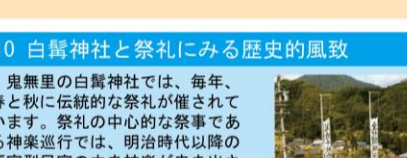
8 大室古墳群にみる歴史的風致

大室古墳群には、石を積み上げて墳丘とした「積石塚」や「合掌形石室」と呼ばれる特異な構造の埋葬施設が集中しています。これらは、大正時代初期より、大室地区の地元住民を中心とした保存会によって、保存・継承されています。



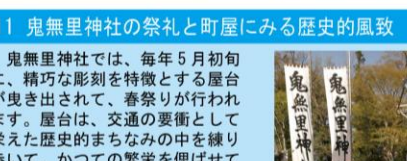
9 街道と川田宿にみる歴史的風致

北国街道松代道の宿場の一つである川田宿には、旧本陣の西澤家住宅をはじめ、今も当時の宿場町の町割りが残っています。川田宿では、古くからの火防信仰に加え、数え年で7年に一度ごとに町川田神社で御柱祭が行われており、活気あふれる宿場町の風情が伝えられています。



10 白髯神社と祭礼にみる歴史的風致

鬼無里の白髯神社では、毎年、春と秋に伝統的な祭礼が催されています。祭礼の中心となる祭事である神楽巡行では、明治時代以降の置室型民家の中を神楽が曳き出されて祭りを盛り上げます。



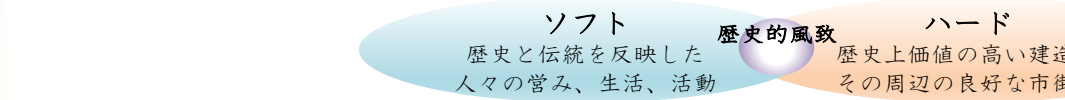
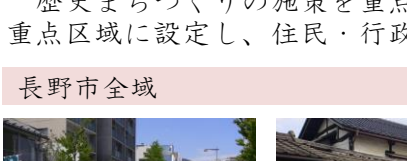
11 鬼無里神社の祭礼と町屋にみる歴史的風致

鬼無里神社では、毎年5月初旬に、精巧な彫刻を特徴とする屋台が曳き出されて、春祭りが行われます。屋台は、交通の要衝として栄えた歴史的まちなみの中を練り歩いて、かつての繁栄を偲ばせています。



12 諏訪神社の御柱祭にみる歴史的風致

諏訪神社では、数え年で7年に一度の寅と申の年に御柱祭が行われます。地域固有の伝統的な祭礼が今も受け継がれています。

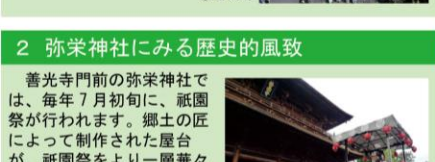


『歴史的風致』…地域におけるその固有の歴史及び伝統を反映した人々の活動と、その活動が行われる歴史上価値の高い建造物及びその周辺の市街地とが一体となって形成してきた良好な市街地の環境を言います。



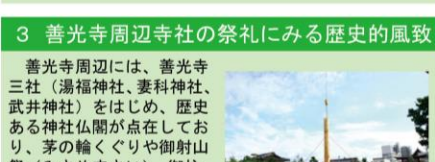
1 善光寺御開帳にみる歴史的風致

善光寺では、数え年で7年に一度の丑と未の年に前立本尊の御開帳が催されています。期間中は、「中日儀大法要」をはじめ、様々な法要等が行われます。



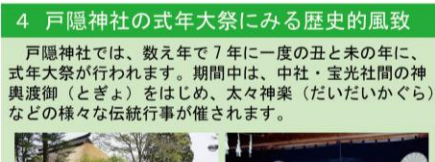
2 弥栄神社にみる歴史的風致

善光寺門前の弥栄神社では、毎年7月初旬に、祇園祭が行われます。郷土の匠によって制作された屋台が、祇園祭をより一層華々しく彩ります。



3 善光寺周辺寺社の祭礼にみる歴史的風致

善光寺周辺には、善光寺三社（湯福神社、妻料神社、武井神社）をはじめ、歴史ある神社仏閣が点在しており、茅の輪くぐりや御射山祭（みさやまさい）、御柱祭などの地域色豊かな祭礼が受け継がれています。



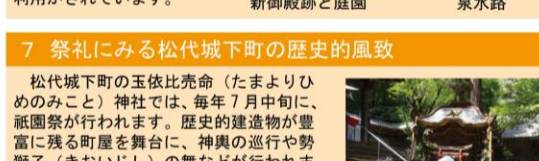
4 戸隠神社の式年大祭にみる歴史的風致

戸隠神社では、数え年で7年に一度の丑と未の年に、式年大祭が行われます。期間中は、中社・宝光社間の神輿渡御（とぎよ）をはじめ、太々神楽（だいだいかぐら）などの様々な伝統行事が催されます。



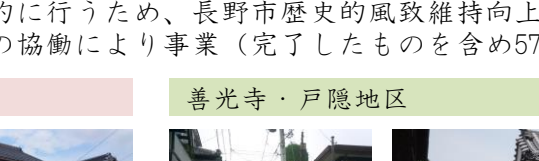
6 水路と庭園にみる松代城下町の歴史的風致

真田十万石の城下町松代には、江戸時代より、武家屋敷地を中心に泉水路と呼ばれる水路網や庭園が残っています。かつて食器の洗浄や養鯉などに利用された庭園の泉水は、現在も防火用水や散水など、生活に適應した利用がされています。



7 祭礼にみる松代城下町の歴史的風致

松代城下町の玉依比売命（たまよりひめのみこと）神社では、毎年7月中旬に、祇園祭が行われます。歴史的建造物が豊富に残る町屋を舞台に、神輿の巡行や勢獅子（きおいじ）の舞などが行われます。



■ 歴史を活かしたまちづくりに係る主な事業

歴史まちづくりの施策を重点的に行うため、長野市歴史的風致維持向上計画では「善光寺・戸隠地区」「松代・若穂川田地区」「鬼無里地区」を重点区域に設定し、住民・行政の協働により事業（完了したものを含め57事業）を実施することで、歴史的風致の維持及び向上を図っています。

長野市全域			善光寺・戸隠地区		
伝統芸能継承事業	歴史的資源活用 コーディネーター派遣事業	善光寺周辺地域電線類地中化 ・道路美化装事業	弥栄神社の御祭礼屋台巡行 支援事業	戸隠地域建造物修理修景 助成事業	茅場整備事業
松代・若穂川田地区			鬼無里地区		
旧文武学校保存整備事業	史跡松代城跡保存 整備事業	松代町文化財保存 活用推進事業	川田宿PR活用事業	鬼無里地域の伝統的祭礼等 PR事業	松巖寺経蔵保存修理事業